

市民公益活動を支援します！

CNS Suita

市民ネットすいた Civil Network Suita

ニュース

No.15

発行日 2015(平成27)年6月1日

発行所 NPO法人市民ネットすいた

私の考える地域貢献活動「私たちに出来ること」

南千里駅前周辺、万博跡地、千里山駅前、岸辺駅周辺、南吹田地域、JR 吹田駅南地域など、吹田全域が、少しずつ新しい構想のまちに変わりつつあります。建物や施設が変わるだけでなく、地域の市民やお店や団体が知恵を寄せ合って、少子高齢化対策、産業振興、まちづくりや地域貢献に取り組んでいくことが大切です。本号では、吹田市内各地域、分野、世代の方々に紙上対談式で、それぞれのお考えをお話いただき、市民と市民、団体やお店、地域と市民を相互につなぐ「市民ネット」特集号としました。

◎今回取材にご協力いただいた方々

NPO法人 JR 吹田駅周辺まちづくり協議会

理事長 野田 和生氏

株式会社三協「菜鮮果」

代表取締役社長 光永 友美氏

公益社団法人吹田青年会議所

第46代理事長 権野 結氏

スターバックス コーヒージャパン株式会社

吹田山田店ストアマネージャー 濱口 裕也氏

★まずNPO法人 JR 吹田駅周辺まちづくり協議会

理事長 野田和生さんからお話を伺います。

野田さん 私は新旭町通り商店街で商売を始めて40数年になります。根っからの商売人です。それが商店街の会長を引受けたのが始まりで、商店活性、まちづくり、地域活性へと活動が広がってしまいました。普段、婦人服のお店は家人に任せて、どうしても商店街の仕事が多くなってしまいます。実は、地域貢献と言われてもなかなかそんなことは考えておれません。ただ、個店だけで商売繁盛を考えていてもあきません。商店街に多くの人が来てくれてこそ商品が売れ、賑わいができるのです。それで、まちづくり一体型商店街活性化支援事業にも取り組んでいます。JR 吹田駅周辺商業にぎわい協議会や JR 吹田駅周辺商店街ルネサンス事業実行委員会 (JR 吹田駅周辺 7 商店街)、NPO法人 JR 吹田駅周辺まちづくり協議会、吹田商工会議所、中小企業診断士、吹田市との協働の事業です。

商店街が地域コミュニティの核となり、高齢者・子どもや子ども連れの子育て世代が安心して来街できる、やさしい商店街を目指しています。JR 吹田駅周辺地域の中長期的なまちのあり方を考えるため、様々な調査を実施し、5~10年後のまちの将来



を見据えた活性化プラン、提案書に記載した事業アピールポイント (安心して遊びに来れる場、子ども一次預かり所、高齢者カフェ、子どもの学びの場となる拠点を一つにまとめて整備し、コミュニティビジネスとして運用を図ります。) を実施するための短期的なプランを策定して、JR 吹田駅周辺の活性化に取り組んでいるところです。

★「菜鮮果」SANKYO 南千里駅前店社長 光永友美さんのお考えは如何でしょうか。

光永さん 菜鮮果 (スーパー三協) は、1965 (昭和 40) 年の秋に南千里の専門商店街に野菜・果物の専門店として出店させていただき、地域の皆様のご支援を得ながら今日まで営業させていただいています。グルー



プのスローガンである「役に立つ」を常に考え、地域に必要とされる店にしていくため、高齢者の方、子育てで大変な方が、便利で買い物をしやすいように千里ニュータウン近郊 1500 円以上で無料配達をしています。また、デイサービスなど地域で活躍している事務所などに配達をして他業種と連携し地域に貢献できるようにしています。

私自身もニュータウンで生まれて育ち、いろんなことを学び成長させてもらいました。その頃の環境と違い、少子高齢化になり、少家族・核家族になり、今後はさらに地域ぐるみで助け合い、活気のあるまちづくりが必要だと感じています。今後も吹田に住んでいて良かったと思ってもらえる「まちづくり」をしていくために、お客様に寄り添い様々な意見を聞き、お店として協力できることは積極的に行動していきたいですね。



ガーデンモール
南千里駅前商店街
に出ると、まず、
菜鮮果「SANKYO」
(駅前広場および
マンション等、
現在工事中です。)

★次に創設46年目を迎えた公益社団法人吹田青年会議所 第46代理事長 権野 結さんに伺いました。

権野さん 私たちは「明るい豊かなまちづくり」を志



し、地域社会における政治・経済・社会・文化等に関する諸問題を調査研究し、諸団体と協力して地域社会の正しい発展に貢献することを目的として活動しています。

本年度においては「Feel&Move～愛されるまち輝くひとのまち」をスローガンに掲げ、男女、年齢、職業の枠を超え、互いの力を尊重し合い力を合わせたまちづくりを進めていくために日々議論を重ね、事業に取り組んでいます。

まず最初の事業として、4月16日にまちの未来を考え選択する事業(吹田市長選挙公開討論会)を行いました。まちの未来はこのまちに住み暮らす市民一人

ひとりの意識で大きく変わります。そのことを真剣に考えるきっかけにさせていただけるようにとの思いを込め、事業に取り組みました。



4月16日市長選挙公開討論会 ↓吹田青年会議所メンバー



当日はメイシアター中ホールがほぼ満席となるほど、市民の皆さまにご来場いただきました。

この後、子どもたちの創造力を引き出し、自らの意思で行動を起こすことのできる子どもを育成することを目的とした青少年育成事業、そして香港の子どもたちと相互理解を深めるために国際交流事業に取り組んでまいります。

★次に復興支援チャリティにもご協力の「スターバックス コーヒー」吹田山田店(山田東2丁目)の店長 濱口 裕也さんをお訪ねしました。



濱口さん スターバックスコーヒー吹田山田店は



開店して2年半ほどになります。地域の皆様やお客様に支えられて、少しずつ地域に根ざした店舗になってきています。お店で働くメンバーのほとんどが

吹田市に住んでいることから地域との結びつきを感じるのですが、日々、コーヒーの提供を通して、人と人とのつながりを大切にして店舗を運営しています。そして、お客様に自分の居場所のように感じていただき、ゆったりとした時間を過ごす場となり、ご友人どうしで語らう場となり、またときには学校の授業やクラブ活動を終えてのリフレッシュや、お仕事での打ち合わせ等、思い思いの時間を楽しんでもらえるよう努めています。また、地域コミュニティの一員として、縫い物教室や料理教室など、山田地域のPTA行事にコーヒーを持ってお邪魔したり、地域団体が主催する市民公益活動センター「ラコルタ」での東北復興支援チャリティへの参加など、コミュニティのつながりを深める役割を担っていきたいと思っています。



★むすび

今回は「地域貢献活動」について、市民でありまた、お店や団体の先端をリードする立場の、JR吹田駅周辺まちづくり協議会の野田さんや、南千里駅前スーパーSANKYOの光永さん、そして、吹田青年会議所新理事長の権野さん、スターバックスコーヒー山田店の店長濱口さんに、ご多忙のところ寄稿あるいは取材を通じて大変なご協力をいただきました。そのお話の端々に、貴重なヒントがあるように感じます。

お話にもありましたように、1960～70年代は市民も商店主も30～40歳代で、ニュータウン等から千里山やJR吹田の商店街まで、主婦仲間が買い物に出かけていました。しかし平均年齢の高齢化により、吹田市内でも人の移動が難しくなりつつあります。この閉塞感を打ち破るには、受けて待つ姿勢から積極的な取り組みへ、市民活動団体や若い世代の貢献活動が欠かせません。市民一人ひとりの小さな力を結集して、より住みよいまちにするために前向きに回転する歯車づくりを考えなくてはなりません。「市民ネットすいた」や「ラコルタ」はその踏み台なのです。



ボランティア活動について



旧西尾家住宅
館長 赤松 祐子

昨年、永年勤めた市役所を退職し、一年間はリフレッシュ期間としてのんびり過ごしていましたがこの4月から縁あって現職に就いています。



旧西尾家住宅
門構え
(ホームページより)

みなさんもお存知のように、この旧西尾家住宅は吹田市で唯一国の重要文化財に指定されており、行事の実施、運営に多くのボランティアスタッフの方々に支えられています。

特に、この施設の案内のボランティアの方々は、敷地面積が約4,500㎡にある貴重な建物の案内には優に1時間はかかるのですが、それでもスタッフのみなさんは一人ひとり日々研究をし、工夫をされておられる事に頭の下がる思いです。

吹田市はNPO条例を全国に先駆けて制定されましたが、それを生かし、育てるのは、日々地域で活動されておられるボランティアの方々に他ならないのだと、改めて認識させられます。

何故ここまで情熱を注ぐことができるのか？とお聞きすると、やっぱり自分の住んでいるこの「まち」が好きなのです！との答えが返ってきました。

素晴らしきかな「吹田」ですね！



一緒に市民ネットしませんか！

みなさん「市民ネットすいた」ってご存知ですか？

吹田の市民活動を元気にするサポーター団体です。

メンバーには、いろんな個性ある人たちがそろっています。

あなたも「吹田市民の元気づくり」に、ぜひご参加、ご入会ください！

理事 筏 隆臣

どこも緑いっぱい、誰でも安心して歩け、公共交通が充実して自転車が活躍する「健康いっぱいのまちづくり」のお手伝いをしています。

理事 大津 忠明

ボランティア活動を始めて15年になる。これから先何年生きられるかわからないが、地域のため少しでも活動して、生きがいのある日々を過ごしたいと願っている。

理事 小畑 祥子

ボランティア歴4年の新米理事、勉強中の身です。まだまだ手探りですが、子育てと仕事と両立しながら、細く長くボランティアを続けていきたいです。

副理事長 鍵谷 誠一

孫の世話のために吹田市に引っ越してきて7年。原発も核兵器も無い、緑の地球を次の世代に引き継ぎたい！サステナタウンねっとをはじめました。

理事・事務局長 片岡 誠

千里を中心に様々な活動の種まきとつながりに働んでいます。現役世代としてソーシャルビジネスや社会貢献の在り方に興味があります。

理事 金指 弘

リタイア後、社会への恩返し気持ちで様々な団体に所属し活動しています。未だに学ぶことが多く、自分のためにもなると思って活動しています。

理事 上村 有里

子どもと環境をテーマに、多様な学び合いの場づくりを始めて10年。これからも、持続可能な社会めざして、常に熱く、楽しく走り続けていきたいです。

監事 児島 伸幸

税理士事務所を地元の吹田で平成24年に開業しました。吹田が元気で明るい豊かなまちになるように微力ながらがんばります。

理事 佐藤 和男

6月でボランティア歴8年。高齢者が心身ともに元気になる「華金塾」や、「市民協働学習センター」で市民と行政の勉強会も開催中。

監事 下村 敬三

ビジネスマンをリタイアして市民活動始めて約10年。まだ吹田の詳細がつかめていません。終わるまでかわることができればと思っています。

理事 高島 耕一郎

吹田の環境グループに複数所属しています。吹田の自然と環境に興味のある方は、市民活動として一緒に参画していきましょう。

理事長 長谷川 美津代

ボランティアで、社会と繋がりたいと半年間講座主催して団体立ち上げが23年前。それ以来自己表現として、市民活動を続けていますが、学びがいっぱい！

理事 半崎 智恵美

吹田在住27年ボランティア歴27年。いろんなボランティア活動をしています。根底は一緒！「お互いさまの社会を目指して」(^▽^*)

理事 村井 健二郎

ラコルタを退いて1年半、4月オープン千里山コミセンにいます。月・木は、コミュニティカフェ営業中！ぜひお越しください。

理事 柳瀬 真佐子

吹田人ではない私ですが、ラコルタがご縁でCNSに参加しました。住むところが違っても共感し合えることがたくさん、それが市民活動の醍醐味！です！



編集後記◎青葉から梅雨の季節に向かいます。◎本号は、市内各地のお店団体企業のご協力により「地域貢献活動を考える」特集号としました。行政とのパートナーシップを考える上でも、市民力の向上は欠かせません。地域貢献活動の輪を広げたいものです。◎5月30日はCNS総会と、川北秀人氏による「データが示す吹田の危機」についての記念フォーラムです。◎4面では、本号編集時点のCNS役員全員の紹介を掲載しました。◎今後も人材、事業、資金問題等、質量ともに拡充を図って行きたいと考えています。

CNSuita ニュース

NPO法人 市民ネットすいた
(吹田市立市民公益活動センター指定管理者)

ホームページ [市民ネットすいた](#) も検索ください

事務局 〒565-0862 吹田市津雲台1-2-1
千里ニュータウンプラザ6階
TEL 06-6875-7459
FAX 06-6875-7461
E-MAIL mail@cnsuita.com

情報のご提供、ご意見などお寄せください。